

# 議会報告会 会場報告書

担当班：1班 班代表者：木戸貞一

概要			
地区名 : 味間地区 日時 : 平成28年11月18日(金) 19:30~21:10 場所 : 四季の森生涯学習センター 東館 1階 大会議室 参加人数 : 15人(男13人・女2人)	【出席議員】 木戸貞一 隅田雅春 大上和則 國里修久 渡辺拓道 吉田知代	(1) 開会あいさつ : 木戸貞一 (2) 議会報告 : 國里修久 (3) 質疑応答 : 下記参照 (4) 意見・提言等 : 下記参照 (5) 閉会あいさつ : 大上和則	挨拶・総括 : 木戸貞一 司会進行 : 大上和則 報告 : 國里修久 受付・記録 : 隅田雅治 渡辺拓道 会場(マイク) : 吉田知代

## 【主な質疑】

質疑・意見	回答
・議員の仕事が少ないように感じる。決算審査にもっと時間を割いてほしい。	・意見として参考にさせていただきます。
・市民に要望・陳情等の審査結果を詳しく説明してほしい。	・時間の関係上、報告会では概要を報告させていただいています。より結果をしっかりと伝えるべきという事については、検討させていただきます。
・今の篠山市政は、経費の増大、市民負担という事をあまりにも恐れすぎて、事業展開が消極的になりすぎているのではないか。	・執行部にお繋ぎするとともに、意見として承ります。
・旧味間認定こども園おとわ園が空いてるが、最近周辺にシカやイノシシが出るようになり困っている。今後、跡地利用ができないのであれば取り壊していただきたい。	・意見として承ります。

質疑・意見	回答
<p>・清掃センター問題について、執行部側と対等に協議ができるだけの研究や地元調査をされているのか。</p>	<p>・新体制となった5月以降、民生福祉常任委員会が清掃センターに係る現状と対丹波市との問題について所管事務調査を複数回実施しています。施設は老朽化が進んでおり、早急に大規模改修にかからないと安定的な清掃センターの運営ができない状況です。また、地元に係る過去経緯の調査は、12月6日に実施しました。なお、議会同士の話し合いについては、ご意見として承ります。</p>
<p>・地元の方は、過去の煙害がありながらも清掃センターの25年稼働に理解を示されてきた。今後、丹波市との交渉が色々出てくるが、議会として積極的に地元の意見を聞く場を持つ等、地元に入って協議していただきたい。この前の丹波市の災害におけるごみの受入も、山南町分だけでなく丹波市全体のごみを好意的に篠山市で処理した経緯もある中で、議会同士の話し合いが重要になってくると思うのでよろしくお願ひしたい。</p>	
<p>・清掃センターの件では、稼働期限の平成39年以降の検討が大切であると考える。重要な施設の課題なので一日でも早く議論していく必要がある。地元として早期の検討を求める要望書を市に出したが、返ってきた回答は満足できるものでなかった。議員の皆さんの力をお借りしたい。</p>	
<p>・議員の期末手当について、削減することは、篠山市の今の財政から言うと大事な事かも知れないが、個人的には報酬は増えてもいいと考える。その分仕事をしてもらえればいいと思う。</p>	<p>・報酬については、反対に減額を求める意見もあります。その中で今回の期末手当の10%カットは、再生計画により職員が減額している中で、議員も姿勢を示すべきとのことから決定したものです。</p>
<p>・議会基本条例が策定されているが、議員の倫理規定の問題や、議員の報酬に関する事で公聴会を開く等の文言があるが実行されていないのではないか。平成20年当時実施された期末手当の50%をカットもなくなっている。報酬の多少に関係なく責務は果たしていただきたい。</p>	<p>・改選後に議会基本条例についての研修会を実施し条例趣旨の理解に努めています。あるべき議員報酬については、これまで具体的な議論をしていないので公聴会も行っておりません。今回の期末手当10%削減は再生途中にある篠山市に協力していく姿勢を見せるために行っているものです。</p>

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>・もう一点選挙費が公費で賄われていますが、個人差が大きいのはなぜか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選挙公営については、上限額があり、その中でどのように使うかは個人の判断になり、自費でポスターを刷る方もいれば、全て業者に任せる人もいます。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・味間認定こども園の芝グラウンドが秋の運動会の時に水が溜まり抜けない状況になっていたと聞いた。今後の維持管理も大変難しいと思うが、色々と研究をいただいて子どもも保護者も楽しめる施設にしていきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・追加の工事で排水対策を実施しています。今後の管理については議会としても注視していきます。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会改革調査特別委員会では、何を改革されるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在は、富山市議会における不正使用問題もある中、政務活動費をどのように効果的に使っているのかを市民に知っていただくということを含め、まずは情報発信、情報共有の取組みについて協議しています。その後は議会基本条例全般にわたり議論を行う予定です。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域おこし協力隊について市に問い合わせると、篠山市では直接取り扱っていないことから、隊員の連絡先だけお教えしますと言われた。市から活動費が出ていると思うが、どういう位置付でどのような活動をしているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域おこし協力隊は、都会から若い人に来ていただき、一定の報酬を得て地域おこしをしていただくというのが目的です。期間が決まっており、地域おこし協力隊として活躍していただいた後は地域の一員として活動していただきたいと思っています。篠山市の場合は、神戸大学に取りまとめを任せており、市がサポートする形を取っています。市に報告なく勝手に活動している訳ではなく、市で調整しているという事でご理解いただきたいと考えます。</li> </ul>

